

【調査結果からの課題】

1 職員のICT習熟度

○パソコンの操作・接続が「苦手」と答えた職員は、公民館職員にやや多く、公民館16館、図書館4館には、「苦手」な職員しかいない状況あり。

2 職場のICT環境

○公務PCでYouTube等の視聴ができない場合、「まなびの広場おおいた」等を活用したオンデマンド研修の受講ができない状況あり。

○職員数よりもインターネット接続可能PCの台数が少ない施設は、市町村4、公民館55、図書館9となっており、個別にPCでZoom会議に参加する（ブレイクアウトルームの活用等）環境が整っていない施設がある。

○「インターネットに接続可能な部屋」がない施設は、市町村2、公民館62、図書館7となっており、Zoomを活用した集団受講が難しい環境にある。

3 インターネット・Zoom会議の使用環境

○公民館32、図書館4以外の施設では、Zoomに接続可能なPCを最低1台は所有しているが、「カメラ付PC」や「webカメラ」を所有していない施設は、市町村4、公民館32、図書館8となっており、「カメラがない状態でのZoom参加しかできない」施設が一定数存在する。

○Zoom会議の主催（ホスト）をしたことがある施設はまだかなり少なく（市町村9、公民館12、図書館4）、職員向け研修や会議、住民向け事業を実施できる機器が揃っておらず、また職員のスキルにも不安がある状況がうかがえる。

4 インターネットを活用した情報発信

○特に公民館において、ホームページ（52館）やSNS（11館）による情報発信をしている館が少ない。

5 社会教育施設のICT環境（利用者向け）

○特に公民館では、利用者が利用できるPCがない施設が非常に多い（114館で利用不可）。住民向けのPCを活用した研修の実施が難しい環境にある。

6 職員対象のICT研修の実施状況

○「各施設のICT環境整備の予定なし」と答えた市町村は7、「関係職員向けのICT研修の実施予定なし」と答えた市町村は11である。

7 住民対象のICT事業の実施状況

○「実施した」「実施予定」と答えたのは公民館42、図書館4となっており、同一市町村内で足並み揃えて取り組んでいる様子が見える。

【課題解決のための今後の方向性】

○職員（特に公民館）に対するICT活用能力向上のための研修の実施

○住民対象の事業実施やSNS等を活用した情報発信に向けた職員のスキル向上

○ICT関連機器（PC、Zoom会議に必要な機器等）の整備